

23区における総合体育館の概要について

資料3-3

タイプ※	設立	施設名称	竣工(西暦)	延床面積(m ²)	アリーナ					サブアリーナ					プール					武道			卓球室(m ²)	トレーニング			その他						
					面積(m ²)	バレーボール(面)	バスケットボール(面)	バドミントン(面)	ハンドボール(面)	ランニング	客席(席)	面積(m ²)	バレーボール(面)	バスケットボール(面)	バドミントン(面)	ハンドボール(面)	客席(席)	50m(コース)	客席(席)	25m(コース)	幼児用	ジャグジー		その他	面積(m ²)	柔道(面)	剣道(面)	弓道(人立)	多目的・軽体育室(m ²)	トレーニング室(m ²)	カフェ・レストラン	幼児・幼児体育室	会議
-	区	(練馬区)総合体育館	1972	6,003	1,404	2	2	8			392	無					無	無			235(柔道)、327(剣道)			5	313	無	241				○	アーチェリー、相撲場、射撃場、ローラースケート場、多目的広場	
D-	区	千代田区立スポーツセンター	1972	11,854	1,188	2	2	8	○		335	無				無	6				360×2			5	390	90	231	○		○	相撲場、ゴルフフレンジフットサル可		
C	区	中央区立総合スポーツセンター	1996 1998年増床	19,521	1,320	2	2	8			674	665	1	1	4	無	8		小プール(13m×5m)	420(柔道)、352(剣道)			6	258	189	529	○	○	○	○	アーチェリー場、ゴルフ練習場、エアライフル場、ランニング走路、会議室は4部屋、軽体育室は2部屋		
C-	区	港区スポーツセンター	1975	14,229	1,512	2	2	8	○		288	540			4	無	6	○	小プール(13m×7m)	360×2			6	540	282	665	○	○	○	○	相撲場、屋上利用可、ベビールーム、授乳室、談話コーナー、スタジオの名称は第4競技場		
C-	区	新宿スポーツセンター	1984	14,950	1,620	3	2	10			296	480	1	1	3	無	20	8	○	幼児用プール(6m×17m)	450×2			無	無	700	360	○	○	○	○	アーチェリー、ランニングコース	
-	区	文京スポーツセンター	1986 開設年次	8,589	1,654	3	2	8			142	無				無	6			小プール(20m×4.5m)	241×2			5	302	有	317			○	ミーティング室		
-	区	台東リバーサイドスポーツセンター	1983 アリーナ	11,939	1,512	2	2	8	1		440	702	1	1	4	9	無	○	プールは屋外小プール(20m×15m)	585×2	2	2	5	336	無	554				○	○	アーチェリー、エアライフル場、相撲場、野球場、体育準備室	
B	区	墨田区総合体育館	2010	19,989	2,166	4	3	12	1	○	1,564	912			1	436	無	200(固定)	7	○	○		2	2	△	無	無	247	○	○	○	○	フットサル、温浴
C-	区	江東区スポーツ会館	1975	8,391	1,596	3	2	8			172	648	1	1		無	6			小プール(12.5m×7.4m)	210(柔道)、315(剣道)		2	5	無	無	210		○	○	○	和室、サウナ室(利用中止中)	
D-	区	品川区総合体育館	2006	8479 ※日野学園含む	2,040	3	2	10			318	無				無	6			日野学園の学校教育で使用しない時間に利用可	260(柔道)、252(剣道)			無	250	有	133			○	○	卓球室は多目的室を兼ねる、クラブ室、研修室	
D-	区	(目黒区)駒場体育館	1986 開設年次	2,782	871	2	1	6	○	△	無					無	6				無			無	無	無	96				○	テニスコート(屋外)、ゲートボール場(屋外)	
-	区	大田区総合体育館	2012	13,970	1,824	3	2				4,000	714			200	無	無			サブアリーナで武道可			5	無	287	無		○	○	○			
-	区	(世田谷区)総合運動場	1966	4,223	1,160	2	1	6			640	100			8	有	6	○	○	プールは別棟	144(柔道)、108(剣道)			5	無	85	124			○	○	○	会議室は軽体育室を兼ねる 野球場、テニスコート(屋外)、アーチェリー、陸上競技場(屋外)
C-	区	渋谷区スポーツセンター	1985	9,078	1,376						436	490				無	○	○		面積300m ²	219×2			有	無	無	201		○	○	○	多目的運動場、相撲場、フットサル場、屋外テニスコート、壁打ちテニス練習場	
-	区	中野体育館	1970 開設年次	5,781	1,400	2	2	6			784	無				無	無				187×2			無	253	無	121	○		○	○	卓球室はスタジオも兼ねる	
C-	区	(杉並区)上井草スポーツセンター	1998	10,279	1,056			6		△	321			1		無	6	○			無			6	無	無	250		○	○	○	弓道場はアーチェリーとしても利用可、小体育室を剣道場としても利用可(2面)、鍼灸院、整骨院、ゲートボール場(屋外)、テニスコート(屋外)、グラウンド	
-	区	豊島体育館	1967	3,306	1,432	2	2	8			487	無				無	無				無			無	無	無	80	○				アリーナで器械体操、ウォークエアロエクササイズ、健康エアロビクス、ソフトエアロビクスなど	
-	区	(北区)滝野川体育館	1986	7,602	1,512	3	2	10			482	無				無	無				273×2			5	無	無	145	○	△	○	○	60歳以上が使えるのびのびルーム、談話コーナー、キッズスペース、会議室は2部屋	
C-	区	荒川総合スポーツセンター	1985	12,074	1,593	3	2	8			300	720	1	1	4	無	7		小プール(15m×8m)	289(柔道)、290(剣道)			5	463	無	186	△		○	○	○	スタジオは設置予定、エアライフル場、サウナ、和室、ランニングコース	
C	区	(板橋区)小豆沢体育館	1968 2009改修	6,727	1,315	2	2	6			541	無				有	無		改修予定休業中	158(柔道)、173(剣道)			6	無	139、98	328	△		○	○	○	相撲場、武道場合計2面、フットサル可、アーチェリー場、屋外サッカー場、屋外テニスコート、屋外陸上競技場、屋外野球場	
-	区	足立区総合スポーツセンター	1979	9,809	1,512	3	2	8			380	540	1	1	3	9	無	○	○	プールは屋外	225(柔道)、450(剣道)			有	無	無	648			○	○	○	屋外テニスコート、射撃場、ローラースケート場、多目的広場、球技場、売店、弓道場はアーチェリー場としても利用
-	区	葛飾区総合スポーツセンター	1984	11,900	2,000	3	2	12	2		1,200	750	2	1	4	無	無				271(柔道)、300(剣道)			6	無	744	510	○	○	○	○	エアライフル場、アーチェリー場、屋外テニスコート、野球場、相撲場、陸上競技場	
D-	区	江戸川区総合体育館	1970	10,367	1,308	2	2	8			380	無				無	6				186×2			5	161	無	191	○	○	○	○	アーチェリー場、休憩室	

(参考)23区の総合体育館以外の事例

A+	都	東京体育館	1990	44,000	3,220	4	4	16	2		10,000	1,330	2	2	8	-	8	900	8					無	無	無	無	無	○	○	○	-	○
A	市	平塚総合体育館	1991	17,923	1,692	3	2	12	1	○	1,848	660	1	1	4	-	8	580	無		20m×10m	1180	1	1	○	○	無	220		○	○	○	
B+	市	さいたま市記念総合体育館	2003	17,739	4,225	4	3	12	○		2,954	1,156	2	1	6	200	無	8	○	○			2	2	6	無	△	○	○		-	○	
B+	市	船橋市総合体育館	1993	20,031	2,440	4	3	12	1	○	4,240	850				286	無	6	○				1	1	5	○	○	○	○	○	○	○	浴室
B+	市	浦安市運動公園総合体育館・屋内プール	1999	21,680	1,813	4	2	10	○		1,798	864	2	2	3	-	無	8			612	1	1	5	167	168	467		○	○	○	○	浴室
-	市	町田市立総合体育館	1990	24,766	2,400	4	3	12	○		2,784	1,101	2	1	6	-	無	無			1100	2	2	10	無	489	○		○	○	○		
-	市	所沢市民体育館	2004	14,692	3,360	4	3	16	○		3,988	800				112	無	無					無	無	無	426	281	423			○	○	
-	市	和光市総合体育館	2007	13,050	1,598	3	2	10	○		700	672	2	1	4	-	無	無			693	1	1	5	無	297	176			○	○		

※「タイプ」列は、資料4に記載する「新総合体育館の機能類型」を指し、大別してA~Dの4種類に整理される。「-」や「+」は、その4つの種類の標準ととして整理したレベルより「高い標準」「低い標準」を意味する。

主な区の総合体育館の概要

【タイプB】 墨田区総合体育館

【竣工】2010年

規模	延床面積: 19,989㎡
諸室構成	1階: 屋内プール25M×7コース(可動床)、幼児用プール、ジャグジー、観客席(200席) 2階: 武道場、トレーニング室、スタジオ2面、カフェレストラン、会議室 3階: メインアリーナ(2,166㎡)、サブアリーナ(912㎡) 4階: 観客席(1,500席) 5階: 屋上(アーチェリー、フットサル) 駐車場: 最大100台



【事業目的】

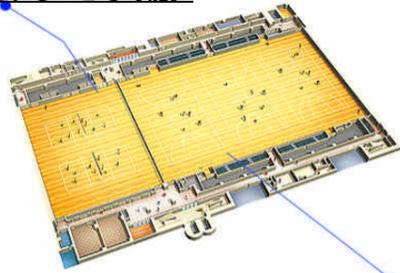
本事業は、(仮称)墨田区総合体育館(以下、「総合体育館」という。)を区のスポーツ施設の拠点とするとともに、東の副都心錦糸町駅前の立地条件を生かして、広域的な公式競技大会が開催可能な総合スポーツ施設として整備することを目的としている。

出典: (仮称)墨田区総合体育館建設等事業募集要項

メインアリーナとサブアリーナは、可動壁で仕切られている。可動壁を移動させることにより大会時などは一体型のアリーナとして利用することも可能。

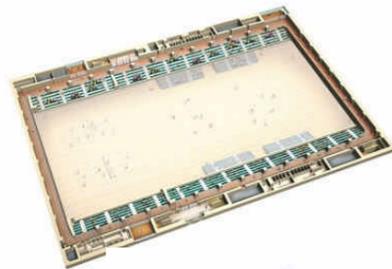


サブアリーナ
全面と1/2面とがご利用いただけます。

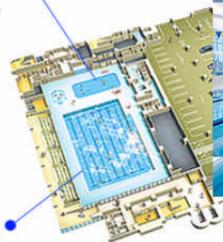


メインアリーナ
全面、1/2面、1/3面、1/4面とあらゆる種目に対応したコートをご利用いただけます。

■ 1,500席の観客席の周囲に、1周約260mのランニングコースがあります。



幼児用プール(水深50cm)
ジャグジー



屋内プール
25m×7コースの可動床

駐車場
駐車台数100台完備

資料: 墨田区総合体育館ホームページ

【タイプC】 中央区立総合スポーツセンター

【竣工】1996年 1998年増床(温水プール、サブアリーナ)

規模	延床面積: 19,521㎡
諸室構成	地下2階: サブアリーナ(665㎡) 地下1階: 温水プール25M×8コース、小プール 武道場(420㎡、352㎡)、卓球場 第2小体育室、エアライフル場 1階: トレーニングルーム 2階: メインアリーナ(1,320㎡) 3階: 観客席(674席)、小体育室 4階: ランニング走路、会議室 5階: アーチェリー場、弓道場

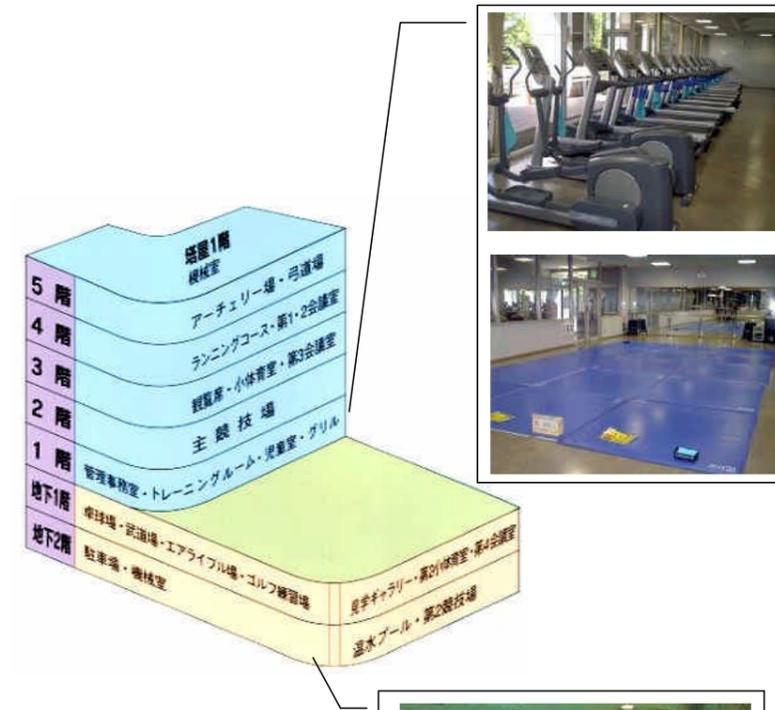


【中央区立総合スポーツセンターの管理運営に関する条例】

(運営の基本)

第二条 スポーツセンターは、体育及びレクリエーションの振興を図り、区民の心身の健全な発達に寄与するよう総合的に運営されなければならない。

出典: 中央区立総合スポーツセンターの管理運営に関する条例



資料: 中央区総合スポーツセンターホームページ

【タイプD】 品川区総合体育館

【竣工】2006年

規模	延床面積: 8,479㎡ ※日野学園の面積含む
諸室構成	地下2階: アリーナ(2,040㎡) 地下1階: 卓球、レクリエーション室、会議室 クラブ室、ギャラリー室 1階: プール25M ※日野学園と共有。学校の使用が無い場合、



【品川区立体育館条例】

(目的)

第1条 この条例は、品川区立体育館(以下「体育館」という。)の設置、管理および利用について必要な事項を定め、区民の体育、スポーツおよびレクリエーションの振興を図り、心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

出典: 品川区立体育館条例



資料: 品川区総合体育館ホームページ